

2020年度第1回久寺家地区地域会議議事録

1日時：令和2年9月6日（日）13：30～15：20

2.場所：久寺家近隣センター多目的ホール

3.出席者：11団体23名

久寺家地区まちづくり協議会（7名）、土谷津町会、久寺家自治会、久寺家三菱自治会、久寺家二丁目自治会、久寺家マンション自治会、久寺家三菱子ども会、久寺家二丁目子ども会、久寺家子ども会、北地区社会福祉協議会、久寺家地区民生・児童委員（2名）、我孫子市市民活動支援課（2名）、地域会議事務局（3名）
（欠席：日新自治会、久寺家地区・民生児童委員（1名）、我孫子市消防団第9分団、社会福祉法人栄興会つくし野荘）

4.議事内容：

（1）座長より開会挨拶

（2）自己紹介：年度最初の会議にて全員自己紹介。

市民活動支援課より課長補佐新任挨拶及び地域会議について説明があった。

（3）各参加団体による活動報告と次年度への課題

各団体の今年度の活動状況の報告があった。各団体ともコロナ感染予防のため4月以降ほとんどの活動を中止し、8月頃から感染予防を考慮しながら順次開始しているが、本格的な活動には至っていないとのことであった。報告のうちの主な事項の要旨を以下記載する。

（まち協）

- ・8月に夏休みラジオ体操会を期間5日に短縮してあけぼの公園で開催、2丁目や久寺家自治会の参加も得て平均50名程度と好評であった。
- ・まち協が今年20周年を迎えたこともあり、感染予防の制約はあるが新春のつどいで何らかのお祝いをできないか検討している。
- ・子供会は一部休止のところもあるが、子供たちをどう見守っていけばいいかを考える。
- ・高齢化地域として、支えあい活動の活発化、一人世帯の地域参加などに取り組んでいる。

（久寺家自治会）

- ・資源ごみ運搬用の台車を要望のあったステーションに10台配備した。
- ・久寺家通りの通行車両のスピード抑制監視を警察に要請、実施の回答を得た。

（土谷津町会）

- ・崩れて狭くなっている道路の整備の地主への要請や安全パトロールを実施。

(久寺家マンション自治会)

- ・自治会内懇親のため10月一斉清掃に合わせてバーベキューパーティーを計画。
- ・高齢者の熱中症発生、注意喚起を行った。

(久寺家三菱自治会)

- ・側溝の蓋の開かないところについて市役所に要請して清掃してもらった。
- ・ごみのカラス防止対策で金属ネット囲いの設置をテストし有効と判断、実施。
- ・自治会内の不妊去勢手術済み野良猫対策については、糞尿等の被害住民、エサやり当事者、自治会の間で当面共有するガイドラインに則り地道に取り組んでいく。
- ・安否確認情報シートによる会員情報把握を6月に実施。旧調査書類は完全廃棄し、個人情報管理を遵守した。調査で日常声掛けを希望した18世帯は役員ペアで訪問して困りごとやご希望をお聞きした。自治会としてのみまもり活動をどう進めるかは今後検討していく。

(久寺家2丁目自治会)

- ・一人暮らしの高齢者への対応は、個人情報管理への異議などで調査が止まっているが、1丁目の情報シートを参考に取り組んでみたいし、個々の方への声掛けも習ってみたい。

(久寺家子ども会)

- ・会員少なく、まち協イベント時の声掛け程度しかできていない。他の会との合併、廃止も模索している。

(久寺家三菱子ども会)

- ・子供会参加者の減、仕事を持った保護者が多いことなどから子ども会活動は休止。
- ・今年度から子ども会役員は自治会と子ども情報を共有し、自治会がすべての子どもを対象に行う入学祝いや卒業祝いに関して、祝い品の選定や配布を担当することになった。
- ・なお、これまでも実施していたまち協イベントへの協力は今後も継続する。

(久寺家2丁目子ども会)

- ・今年からあけぼの公園のラジオ体操会に参加、アイス券、皆勤賞好評。

(民生・児童委員)

- ・9～12月に高齢（65才以上）世帯の調査実施、コロナ対応で直接訪問ではなく電話やメールによるとの指示。
- ・民生委員が実施していた敬老祝贈呈を市が直接渡すなど実施基準が変わった。

*久寺家三菱自治会の声掛け希望者への対応に関する民生委員のかかわりについての質問があり、当該自治会より地区担当民生委員を交えた役員で対応策を話し合ったこと、1年ごとの役員交代に対してボランティアの募集などによる継続関与の方法も検討するとの回答があった。

(北地区社協)

- ・コロナで中止の各施策を8月から順次再開している。
- ・体操はDVD、冊子の配布を企画している。
- ・CAFÉ風にて子ども食堂をスタート、初回盛況であった。参加者、手伝い募集中。

(その他報告)

- ・2丁目自治会長よりお助け隊の現状について質問があり、まち協会長より利用希望者が増えているがサポートする人が減っており、一種類の仕事でもよいから登録してほしいとの説明があった。また関連して、まち協では今年度「ありがとうと言われる老人」のスローガンで、皆で何か出来ることを心がけてチャレンジし貢献(お返し)をと考えているとの説明があった。
- ・施設管理より久寺家近隣センターに小型発電機を導入したとの報告。
- ・事務局より9月初めに改定版ハザードマップが各自治会経由で配布されるとの報告。

(4) 地域の防災に関する取り組みについて

地域会議に設置した久寺家地区防災共助研究会の活動について、リーダーより資料に基づき今年度の経過と今後の計画が報告され了承された。主な事項以下の通り。

- ・7月12日の研修会は多数の参加を得て開催された。
- ・自治会内の情報提供を補足するために防災だよりを発行、今後も2回発行予定。
- ・9月13日に班長参加の防災訓練事前準備会を開催、防災訓練準備事項と市民安全課の新ハザードマップ等講演を実施。
- ・11月15日防災訓練について進行手順、準備状況、コロナ感染状況への4パターンへの対応を準備し今後の動向を見極めて選択する。
- ・具体的実施方法等は、本日開催の研究会全体会議で審議。

(5) 市民活動費の経過報告

事務局より、今年度10万円の予算に対し、イベントの中止で現在ラジオ体操会費用と防災研修会の講師謝礼のみ。今後防災訓練の実演謝礼、書初め会などが予定されているとの報告がなされた。

以上